

臨床研究・治験の国際化に向けたシンポジウム

(http://cbi.umin.ne.jp/dces/isgcert_j.pdf)

日 付: 2014年2月6日(木)

場 所: 鉄門講堂

東京大学医学部教育研究棟 14F

定員と参加費: 200名 無料

申込方法及び問い合わせ

お名前、ご所属、電話番号、email アドレス
をご記入の上、cbi-secretary@umin.ac.jp に
お送りください。

申込締切は 2014年1月31日迄とします。

<プログラム>

12:30 開場

13:00-13:05(5分) 開会の辞

東京大学大学院医学系研究科

臨床疫学研究システム講座 特任准教授

小出大介

13:05-13:45 (40分) 基調講演

研究者主導臨床研究における生物統計家の役割

東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野 教授 大橋 靖雄

<メインセッション: 研究者主導臨床研究: Up to Date >

13:50-14:30 (40分)

(1) Statistical Analysis for large database (大規模データベースの統計解析)

Dr. M. Alan Brookhart (Associate Professor, Dept. of Epidemiology, Gillings School of Global Public Health, UNC-Chapel Hill)

14:35-15:15 (40分)

(2) Quality-Driven Investigator-Initiated Clinical Research (研究者主導臨床研究における質的管理)

Dr. Reza Rostami, MBA, CCDM, RAC (Assistant Director, Quality Assurance & Regulatory Compliance, Duke Clinical Research Institute)

15:15-15:30 (15分) 休憩

15:30-16:10 (40分)

(3) The Difference in Investigator Initiated Clinical Research between US and Japan (研究者主導臨床研究における日米の相違)

Dr. Soko Setoguchi, MD, MPH (Associate Professor of Medicine, Duke Clinical Research Institute)

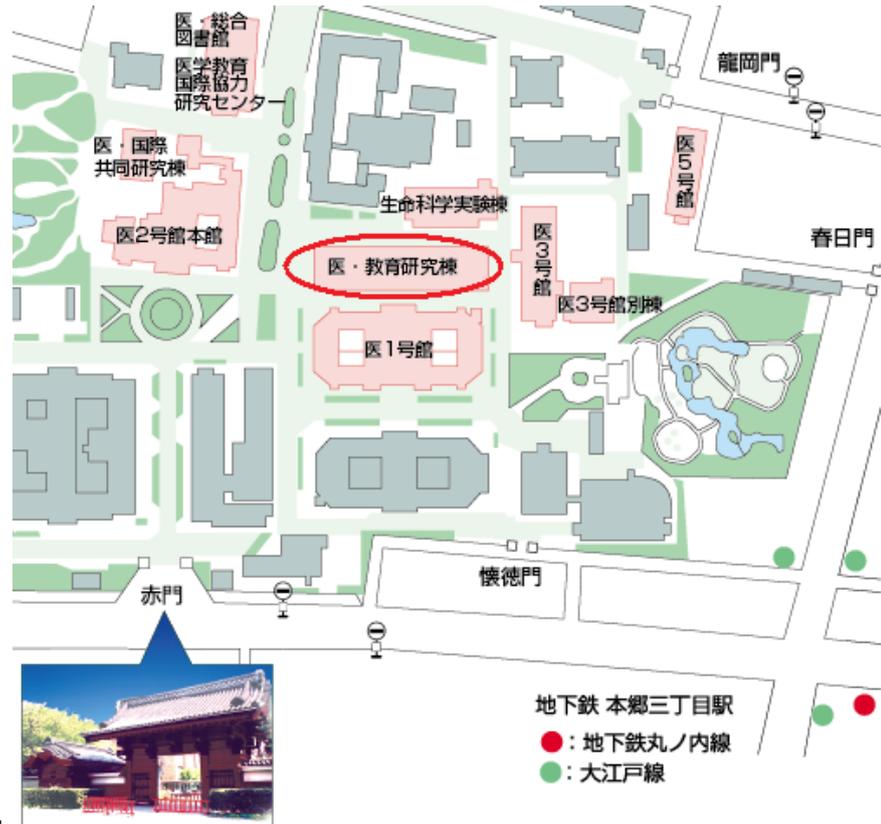
16:15-16:45 (30分)

(4) 臨床研究・治験のための e-learning

東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学研究システム講座 特任准教授 小出大介

16:45-16:50 (5分) 閉会の辞

東京大学大学院医学系研究科 臨床疫学研究システム講座 特任准教授 小出大介



注: 英語の発表には通訳をつける予定です。また本シンポジウムは今後のeラーニングのコンテンツのために撮影を行いますこと
をご了承ください。なお聴衆はビデオに収録されないように配慮致します。

主催: 厚生労働科学研究費補助金 医療技術実用化総合研究事業 (H24-臨研基-一般-002) 代表: 小出大介 (東京大学)